

EA21 環境経営レポート



2024 年 1 月 20 日 発行

2024 年 7 月 10 日 改定日

活動期間

2023 年 1 月 1 日～2023 年 12 月 31 日

目次

1.組織の概要-----	P 2
2.環境経営システム 組織図-----	P 3
3.環境経営方針-----	P 4
4.環境経営目標-----	P 5
5.環境経営計画 -----	P 6-P7
6.エンジニアリング事業部における取組-----	P 8
7.次年度の環境経営目標及び環境経営計画----	P 9
8.環境経営目標の実績-----	P 10
9.環境経営計画の取組計画とその評価----	P 11- P 12
10.環境関連遵法性評価-----	P 13
11.代表者による全体評価と見直しの結果-----	P14

組織の概要

1. 事業者名

株式会社 ナカガワ

2. 代表者名

代表取締役社長 中川雅夫

3. 所在地

〒457-8585

本社：愛知県名古屋市南区明治1丁目6番5号

三重営業所：三重県鈴鹿市西条6-96 天神ビル1階

滋賀営業所：滋賀県甲賀市水口町新城303-7

4. 事業の概要

各種工具・機器・工作機械の仕入れ及び販売、各種設備・機械装置の設計及び施工、各種部品の設計・加工委託

5. 事業規模

活動規模	単位		2023 年 度	2022 年 度	2021 年 度
売上高	百万円		2,300	2,900	2600
従業員	人		40	41	41
床面積	m ²	本社		665.35	665.35
		三重		154.1	154.1
		滋賀		189.2	189.2

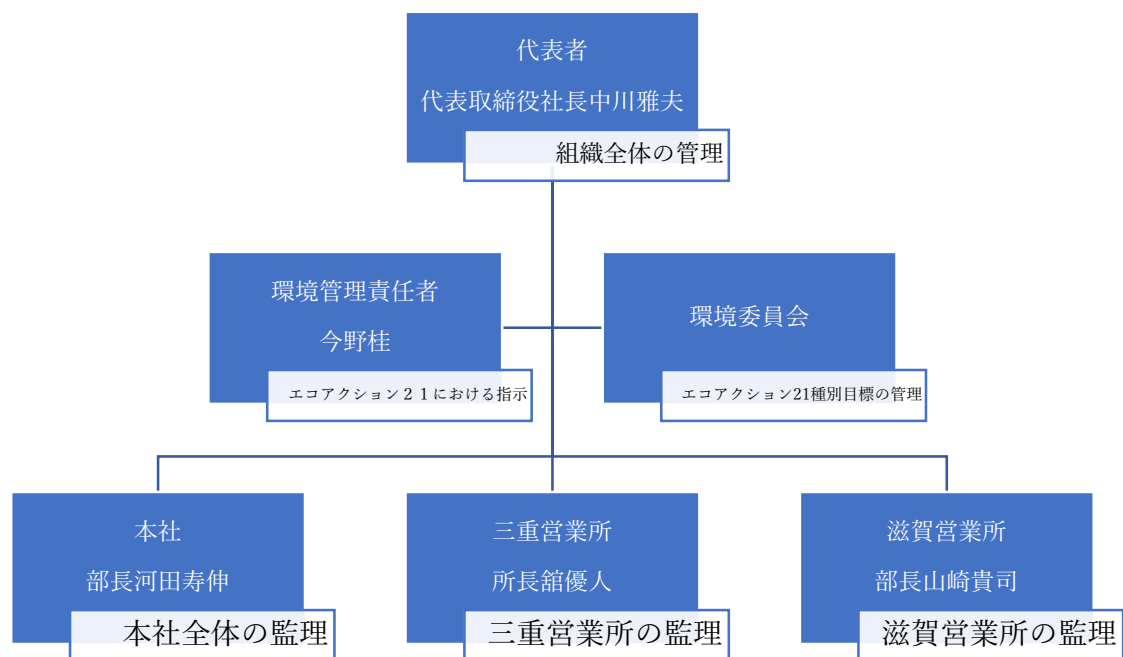
6. 環境管理責任者及び担当者

環境管理責任者：今野 桂 052-691-6121 konno@nakagawa-web.co.jp

7. 認証登録対象範囲

全組織・全活動を対象範囲としています。

環境経営システム 組織図



役割・責任・権限

- 代表者
- ・経営における課題とチャンスの明確化
 - ・環境経営方針の作成
 - ・環境管理責任者の任命等実施体制の構築
 - ・資源の準備

環境管理責任者

- ・EMS 総責任者
- ・EMS 構築・運用・維持
- ・代表者への情報の提供
- ・全体計画の立案
- ・環境委員会開催

本社・営業所管理者

- ・実施状況の把握
- ・実施状況の記録

全従業員

- ・EMS 実施・運用

環境経営方針

《基本理念》

株式会社ナカガワは、限りある資源又現在及びこれからの地球環境に対し、社員全員が真摯に考え負荷の軽減を自主的、積極的に行う事で、自然環境の保全に貢献し人や地球に優しい企業を目指して継続的に活動していきます。

《環境経営方針》

1. 商品販売、又設備設計・工事において、環境への負荷削減活動を行って行きます。
 - ・ 電力使用、化石燃料使用の削減を行い、CO₂削減を推進します。
 - ・ リサイクル活動を積極的に行い、資源の無駄使い・廃棄物の排出削減を行います。
 - ・ 設計では、部品点数の削減、エコ材料品の使用等環境に配慮した設計を進めます。
 - ・ 事務用品へのグリーン購入の導入を進めます。
 - ・ 節水活動を行い、水使用の削減を行います。
 - ・ 5 S 活動を行います。
2. 事業活動において関係する環境法令及び条例等を遵守し、環境保全に貢献します。
3. 全社員へ環境活動への教育を行い個々の意識を高め、環境保全に努めていきます。
4. エコアクション21の活動を社内外に公表し、地域社会とのコミュニケーションも含め活動を推進していきます。

2008 年 11 月 14 日制定

2021 年 6 月 21 日改定

代表取締役社長 中川雅夫

環境経営目標

期間項目		基準年度 (2018年度) 実績	目標値		
			2021年 (3%)	2022年 (4%)	2023年 (5%)
二酸化炭素の排出	総量(Kg-CO2)	118,839	115,273	114,085	112,897
電気使用量	総量(KWH)	57,076	55,363	54,793	54,222
ガソリン使用量	総量(L)	30,777	29,853	29,546	29,238
軽油使用量	総量(L)	7,623	7,396	7,318	7,242
一般廃棄物排出量	総量(kg)	2,623	2,544	2,518	2,492
水使用量	総量(m³)	322	312	309	306
産業廃棄物の削減		削減努力	削減努力	削減努力	削減努力
エンジニアリング部品削減			10件	15件	20件
地域貢献活動		月1回	月1回	月1回	月1回

※電力使用量の二酸化炭素排出係数、0.472kg-CO₂/kwh(中部電力㈱2018年度)を使用した。

※PRTR 法に該当する化学物質は使用していません。

環境経営計画

〔1〕環境活動の取組期間

2023 年 1 月 1 日～2023 年 12 月 31 日

〔2〕主な環境活動の内容

（1）二酸化炭素排出量の削減（全社）

① 電力使用の削減（全社）

1. 冷暖房の設定温度、使用条件を見直しする。
2. 冷暖房機のフィルター清掃を年 2 回実施する。
3. 不使用設備の節電管理
4. 休憩時の消灯遵守を朝礼にて徹底
5. 照明点灯箇所の見直し
6. 節電協力チラシ掲示による節電推進

② ガソリン及び軽油使用量の削減（全社）

ガソリン及び軽油の使用については、社用車の運行用に使用しているので、両 者 を合わせて、削減活動を行う。

1. 助手席ダッシュボードに「エコドライブ 10 のすすめ」を表示して運転手に啓蒙する
2. アイドリングストップ、エコドライブの必要性を運転手に周知し、実行する
3. 遠方に出張する際には、燃費のいい車を使用する。少人数の場合は、公共交通機関を利用するなど、環境に配慮する

（2）廃棄物排出量の削減（全社）

1. 廃棄物の分別方法を明確にする。

事業系廃棄物（可燃ゴミ、不燃ゴミ）

リサイクル品（上質紙、新聞紙、雑誌、ダンボール）

2. 廃棄物分別手順の掲示と分別の徹底

（3）水使用量の削減（全社）

1. 節水タイプのトイレを使用

（4）産業廃棄物処理削減

1. 産業廃棄物を適切に処理

（5）エンジニアリング事業部 部品削減

1. 設計段階で不必要な部品を削減する。

(6) 地域貢献活動等 (全社)

1. 4S (整理、整頓、清潔、清掃) 活動の日常的实施
2. 朝礼後、月 1 回の全社員社内外清掃活動

環境経営計画に基づき実施した取組内容

エンジニアリング事業部における環境に対する取り組み

株式会社ナカガワでは、設計部門であるエンジニアリング事業部を有している。

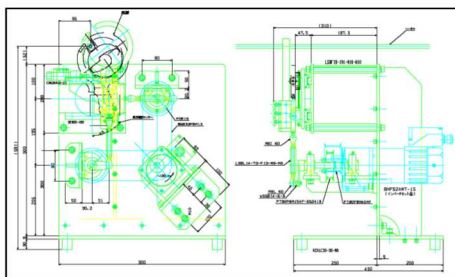
ここでは、お客様のニーズに合わせた設備の機械、電気的设计や既存設備の改造工事、他治具等の設計も行っている。

エンジニアリング事業部におけるエコ活動

エンジニアリング事業部では社内でのエコ活動はもちろんの事、設備設計製作に於いてもお客様のニーズに応えながら極力エコとなる様努力を行っています。

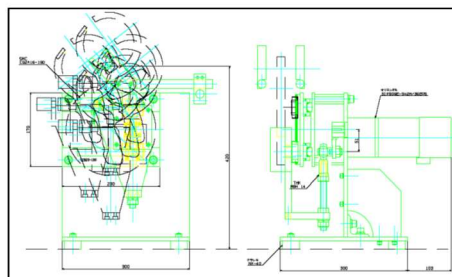
- 1) 電線使用に於いては設備製作に支障のない場合にはエコ電線を使用する。
- 2) 設備設計に於いては極力部品点数を少なく又、小型な物を設計する。
- 3) リピー特設備においては前回よりも小型化、軽量化を行う。
- 4) 営業と合わせ省エネ、環境に配慮した設備となる様お客様に提案をする。
- 5) 客先の指定がない場合は塩ビを使用しない設備製作を行う。

試作装置



500×500×450mm

改良装置



420×300×403mm

※単品装置が主であり、お客様との打ち合わせにて仕様を決め設計していく。

安全を見ることもあり、試作機に付いてはオーバースペックで設計を行う事もあるが、リピー特となる場合は小型化への改良を行っている。

次年度の環境経営目標及び中期環境経営計画

期間項目		基準年度 (2018年度) 実績	目標値		
			2024年 (6%)	2025年 (7%)	2026年 (8%)
二酸化炭素の排出	総量(Kg-CO2)	118,839	111,709	110,520	110,036
電気使用量	総量(KWH)	57,076	53,651	53,081	52,848
ガソリン使用量	総量(L)	30,777	28,930	28,623	28,497
軽油使用量	総量(L)	7,623	7,166	7,089	7,058
一般廃棄物排出量	総量(kg)	2,623	2,466	2,439	2,428
水使用量	総量(m³)	322	303	299	298
産業廃棄物の削減		削減努力	削減努力	削減努力	削減努力
エンジニアリング部品削減			20	20	20
地域貢献活動		月1回	月1回	月1回	月1回

※本社 三重営業所 滋賀営業所：電力使用量の二酸化炭素調整後排出係数、0.472kg-CO2/kWh（中部電力㈱ 2018年度）を使用した

※PRTR法に該当する化学物質は使用していません。

環境経営目標の実績

項目	基準値	目標率	2023年度 目標値	活動期間 の結果	達成率 (%)	結果
二酸化炭素の排出量 (Kg-co2)	118,839	5%	112,897	94,537	119%	○
電力使用量(kwh)	57,076	5%	54,222	42,008	129%	○
ガソリン使用量(ℓ)	30,777	5%	29,238	26,839	109%	○
軽油使用量(ℓ)	7,625	5%	7,242	4,936	147%	○
一般廃棄物排出量(kg)	2,623	5%	2,492	2,543	98%	×
水使用量(m³)	322	70%	306	132	232%	○
産業廃棄物削減	削減努力	削減努力	削減努力	削減努力		
エンジニアリング部品削減			20件	15件		×
地域貢献活動	月1回	月1回	月1回	月1回		○

環境経営計画の取組結果とその評価

(1) 二酸化炭素排出量

結果	総量： 達成率 119%
評価	二酸化炭素排出量は目標達成することが出来ました。 電気・ガソリン共に大幅削減出来ました。

(1) -1 電力使用量

結果	総量： 達成率 129%
評価	電力使用量は目標達成することができました。 エアコンの設定温度等の徹底の結果だと思われる。

(1) -2 ガソリン使用量

結果	総量： 達成率 109%
評価	ガソリン使用量は達成することができました。 配送場所を近場、遠方と分けた。 その結果効率よく配送が出来る様になりました。

(1) -3 軽油使用量

結果	総量： 達成率 147%
評価	目標達成することができました。 ガソリン同様、配送方法の見直しが結果に繋がりました。

(2) 廃棄物排出量

結果	総量： 達成率 98%
評価	昨年よりも紙ごみ量が増えた為、達成できなかった。 今後ペーパーレス化を検討する。

(3) 水使用量

結果	総量： 達成率 232%
評価	水使用量は大幅達成率がでた。 トイレの水量を減らす、飲み物持参など少しずつ節水した結果水使用量が減った。

(5) 地域社会貢献活動等

結果	地域社会貢献活動等の取組は、実施できている。
評価	4S（整理、整頓、清潔、清掃）は日常活動として、清掃活動は 毎週 1 回に実施できている。

環境関連遵法性評価

法の名称	法の基準・規制値	当社の遵守・管理項目	評価 年月日	関係資料	遵守確認
廃棄物処理法	・廃棄物収集・運搬・処理業者との委託契約 ・保管場所の確保と掲示板の掲示 - 産業廃棄物委託業者への現地確認 ・マニフェストの発行及び管理 - A票の保管 - E票は180日以内返却 - 不適切な処置は県知事に報告 - A,B2,D,E各票は5年間保管 ・産業廃棄物業者の現地確認	委託契約書・県知事許可証の入手と保管 掲示板の掲示の確認 表示内容は廃掃法による 廃棄物毎、処分事業所毎に発行の確認 A票の保管の確認をする E票は180日以内返却確認をする 不適切な処置は県知事に報告する A,B2,D,E各票は5年間保管確認 1年に1度の確認	その都度 発行時 その都度 その都度 その都度	委託契約書 集運処理許可証 マニフェスト台帳 マニフェスト台帳 マニフェスト台帳	実績なし 遵守出来て おります
家電リサイクル法 冷蔵庫・液晶・ブラウン管テレビ エアコン（使用済家庭用の ユニット型エアコン） 洗濯機	・引取業者への適正な引渡し - リサイクル料金の支払い - 家電リサイクル券の写し受領	購入店への引渡しをする 公表された、収集運搬料・リサイクル料金の支払 家電リサイクル券の写し受領の確認をする 家電メーカーへの引渡しの確認をする	現在なし	預託証明書	実績なし
自動車リサイクル法 (使用済み自動車)	- 引き取り業者への適正な引渡し - リサイクル料金の支払い(リサイクル券) - 引取り業者より引取証明書の受領	登録された引取り業者への引渡し確認 メーカーが定める3品目料金の預託証確認 引取り証明証の受領の確認をする	現在の所 リースのみ	預託証明書	全社リース 物件の為、 現在はなし
アイドリング・ストップ の義務	・自動車を駐停車するときは、アイドリングストップをする。 ・社員に対し、アイドリングストップを指導する。	チェックシートによる自己管理 社内外でのエコドライブ講習	毎月	チェックシート による	遵守出来て おります
フロン排出抑制法	全てのエアコン・冷蔵機器を対象 とした簡易点検	空調機器の簡易点検・定期点検の義務化 チェックシートによる自己管理	3カ月に1度	チェックシート による	遵守出来て おります
自動車NOXPM法	自動車NOXPM法の遵守	ディーゼル車 車検時確認	その都度		遵守出来て おります

【環境法連法規への違反、訴訟等の有無】

環境関連法規に対する順守状況は、確認・調査したところ、違反はなく

全て適合しております。

また起訴、関係当局より違反等の指摘は、過去3年間ありませんでした。

代表者による全体評価と見直しの結果

検 討 項 目	評 価 資 料 及 び 情 報	評 価
環境に関する内部・外部 の変化 している状況	社内の製品、事業・業務、組織、の変化 本社、事業所等の移転 顧客の環境に関するの動向 業界・同業他社の環境に関するの動向 官公庁・社会等の環境に関するの動向 地域周囲の変化、その他	変わりありません
継続的改善 計画 台帳、チェック表等の改善	是正・予防処置報告書 手順書、計画台帳類の改訂状況 環境計画の進捗状況 その他	特に問題なし
目標の達成度	目標の監視、測定データ 関係報告書	コピー用紙の使用量が上がっております。売上 増加に伴う物と思われるが無駄な使用がない か再度チェックをします。
法・その他の要求事項の 遵守状況	法規制の遵守手順書	特に問題なし
利害関係者の関心事	環境情報連絡表	特になし

見直し結果

項目	変更の必要性	有の場合の理由
環境方針の変更	無	
環境目標の変更	無	
環境活動計画	無	
環境経営システムの変更	無	
社長のコメント	現在、新システム導入に伴い、ペーパーレス化を検討しております。	
見直し結果、変更が必要なとき	是正・予防処置報告書の発行	